

れんけいと支援

No.178
2019.2月号

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

Face to Face,

Heart to Heart

富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112代 http://www.tch.toyama.toyama.jp / 発行日 2019年2月

下部直腸がんに対する手術の新しいアプローチ

消化器外科部長 寺田 逸郎

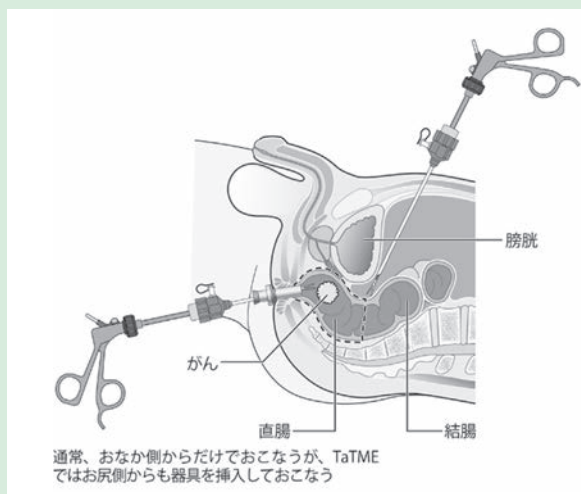


大腸がんのなかで、治療の難度が高いのが直腸がんに対する手術といわれています。直腸は骨盤腔の狭い空間にあり、ほかにも複数の臓器や血管、神経などが密集しているため、それらを避けながらがんを切除するためには高い技術を要するからです。さらに患者さんにとっては、人工肛門になるのではといった大きな心配事があります。

これまで当院では、先進的な取り組みとして肛門の温存を希望された患者さんを対象に、腹腔鏡下で括約筋間直腸切除 (ISR) という、肛門を締めている二重になった筋肉の内側だけを切除し、外側の筋肉は温存し、人工肛門を回避するといった手術の症例を重ねてきました。しかしながらこの手術を腹腔鏡で行うと、骨盤内の深く狭い空間では手術操作が制限されやすいといった欠点がありました。このような背景のなか、近年、経肛門的全直腸間膜切除 (TaTME) という術式が登場し、欧米を中心に急速な広がりを見せています。当院でも昨年から本術式を導入してきましたが、この手術は、おなか側とお尻側、両方から腹腔鏡を入れて行う手術で、従来の手術に腫瘍から近いお

尻からのアプローチも加わります (図)。このアプローチによっておなか側からだけでは困難であった肛門管近傍の解剖学的構造を鏡視下に明瞭に認識しながら、剥離層をコントロールできるため、切除がより安全・容易になるといったメリットがあります。さらには、おなか側とお尻側から同時に並行しながら手術を進めることができ、手術時間の短縮にもつながっています。

今後とも、本術式をはじめ、患者さんの根治性と術後のQOLとを両立できるような、より良い治療を地域に提供していきたいと考えています。



図：AERA dot. より



研修・講演・勉強会のご案内

3月分

1. 地域連携症例検討会

《お知らせ》

※平成31年3月12日開催予定の地域連携症例検討会は都合により中止いたします。

また、次の開催は、4月9日（火）に予定しています。先生方のご参加お待ちしております。

予告

日時：平成31年4月9日（火） 19：00～20：15

場所：当院3階 講堂

内容：①症例検討 2例（消化器内科・小児科）

②ミニレクチャー （担当）耳鼻いんこう科・頭頸部外科



2. 内科CPC

日時：3月19日（火） 17：45～18：45

場所：医局カンファレンス

3. 緩和医療部会学習会

日時：3月12日（火） 17：45～18：45

場所：看護外来

○テーマ：臨死期のケア

○講師：ターミナルケアエキスパートナース
林 里佳

4. 褥瘡対策学習会

日時：3月27日（水） 17：30～18：15

場所：集団指導室

○テーマ：①褥瘡の治療：保存的療法

②褥瘡の治療：外科的デブリートメントと手術療法

○講師：①皮膚科医師 野村 佳弘

②形成外科医師 宮下 松樹

5. 医療機器研修会

今月の開催は、ありません。

6. 糖尿病研究会定例学習会

今月の開催は、ありません。

7. NST学習会

今月の開催は、ありません。

8. 看護研修

《衛星研修S-QUE Eナース》

※予約申込みが必要です。

ふれあい地域医療センターへご連絡ください。

（TEL 076-422-1112 代表 内線2989）

○テーマ：新人看護師の心のケア

視聴期間：2019年3月12日～4月5日

○テーマ：入退院支援最前線

～セルフマネジメント支援に

繋げる連携

視聴期間：2019年3月26日～4月19日

ふれあい地域医療センターからのお知らせ

只今3月10日の“新電子カルテシステム”稼働に向け準備をすすめております。

新電子カルテシステムへの移行に関するご案内については、れんけいと支援1月号の別添文書でご連絡させていただきました。稼働となる3月11日（月）から当院へのご紹介や救急外来も含め、新システムに不慣れなために患者さんをお待たせすることも考えられます。ふれあい地域医療センター職員一同円滑な運用に努めますが、何卒ご了承くださいますようよろしくお願い申し上げます。



研修医の ひとりごと



臨床研修医 **黒川 祐貴**

研修医の黒川祐貴です。市民病院で2年間、研修させていただきました。市民病院を研修先を選んだのは「交通アクセスが良くて大きな病院だし、同期の研修医も沢山いるだろう」という漠然とした理由からでした。実際入ってみると、市民病院で2年研修する人(基幹型といいます)はその年は僕1人だけで、同期がいないという予想外の事態に戸惑いました。

もう少し研修先をしっかりと考えれば良かったのだからかと初めは不安でしたが、病院の先輩や先生方に良くして頂き、大学から来る研修医もたくさんいて、不安はすぐに吹き飛びました。2年間もいたこともあり、ほと

んどの先生方にお世話になり、可愛がっていただきました。様々な先生と食事や飲みに行ったり、相談に乗っていただいたりしました。市民病院の先生方には、本当に感謝しています。今では自分が研修するのは市民病院しかなかったな、と思っています。こんな良い病院が研修病院として不人気なのはおかしいと思い、後輩達に宣伝した甲斐もあって、来年度からは6人の研修医が基幹型で来る予定となっています。賑やかになって嬉しい限りですが、基幹型で1人頑張った僕がいたことを時々思い出しましょう。



左から2番目が黒川研修医

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

3月

科 名	医 師 名	不 在 日	科 名	医 師 名	不 在 日
内 科	清 川	29日	整 形 外 科・ 関 節 再 建 外 科	澤 口	1日、8日、12日、15日、22日
	林	1日		五 嶋	11日、12日、14日、18日、25日、26日、28日
	寺 崎 靖	25日、29日		重 本	1日、8日、22日
	清 水	1日、27日		岩 井	19日、22日
	水 野	25日		片 岡	1日
	茶 谷	6日	産 婦 人 科	長谷川	4日～6日、8日
	山 田	20日		大 田	19日、20日、25日
	堀 越	8日、29日	精 神 科	長谷川	27日、29日
外科・消化器外科・ 乳 腺 外 科	西 野	15日		伊 東	18日～20日
	藤 村	6日、20日	小 児 科	坂 本	14日、15日
	佐々木	1日		橋 本	29日
	庄 司	6日		加 藤	7日
脳 神 経 外 科	萩 野	1日、29日	耳 鼻 咽 喉 科	加 藤	8日
	宮 森	20日、22日、25日、27日、29日	歯 科 口 腔 外 科	寺 島	29日
泌 尿 器 科	児 玉	22日、25日～27日	※その他、急に不在となることがありますのでふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168		

編集後記

虹がかかると良いことがありそうな気がします。南病棟のデイルームは立山連邦が一望できる展望スポットなのですが、先日そこから大きな虹を見ることができました。くっきりと繋がった半円の大きな虹でした。車椅子に座りいつもデイルームで過ごされている患者さんが見つけれ、スタッフに教えてくださいました。周辺にいたスタッフと患者さん数人でにぎやかに見ました。虹が消えるまでの一時でしたが、明るい余韻が残るような時間を過ごしました。こんなふれあいも大切に、コツコツと日常業務の足元を固めていきたいと感じた日でした。

精神デイケア科 中村 里佳



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp

